

最適化効果指標・サービス指標一覧
(国立公文書館デジタルアーカイブ等システムに関する業務・システム最適化計画)

2014年(平成26年)3月13日
国立公文書館業務・システム最適化PT会議決定

1. 最適化効果指標

(1) 最適化共通効果指標

① 削減経費 (単位:千円)

	8年度目	9年度目	10年度目	11年度目
	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
最適化実施前の経費 (a)	461,000	461,000	461,000	461,000
最適化実施後の経費 (試算値) (b)	—	—	—	380,000
削減経費 (目標値) (a)-(b)	—	—	—	81,000
最適化実施後の経費 (実績値) (c)	—	—	—	
削減経費 (実績値) (a)-(c)	—	—	—	

※システム更改及びデータ作成に係る経費は上記に含めない。

※2016年度以降はデータセンターに係る運用経費を含んでおり、従来の削減率でみた場合は30%以上削減されている。

② 削減業務処理時間 (単位:時間)

全体	2005年度	2013年度	2016年度			
	最適化実施前の 業務処理時間	最適化実施前の 業務処理時間 (a)	最適化実施後の 業務処理時間 (試算値) (b)	削減業務処理 時間(目標値) (a)-(b)	最適化実施後の 業務処理時間 (実績値) (c)	削減業務処理 時間(実績値) (a)-(c)
時間	14,376	14,376				
金額換算 (千円) (3,125円/時間)	44,925	44,925				

(2) 最適化個別効果指標

主要課題	最適化の実施内容	最適化個別効果指標	計算式等
① デジタル情報資源提供の仕組みの強化	目録情報の高度化等	トップページのアクセス数	国立公文書館デジタルアーカイブ等システムトップページアクセス数
② 歴史的公文書等が身近となる仕組みの普及・啓発	SNSへのデータ提供を可能とする仕組みの導入等		
③ 更なる利用を図る仕組み	高精細な画像をダウンロードで提供する機能の追加		
④ 画像配信元等の見直し	館所蔵資料のデジタル画像をDAへ集約		

① 国立公文書館デジタルアーカイブ等システムトップページアクセス数 (単位:数)

		2013年度	2014年度	2015年度	システム更新 2016年度
		目標値	—	—	—
実績値	DA				
	アジ歴システム				

2. サービス指標

(1) 共通サービス指標

① 稼働率(単位:%)

【計算式:「実稼働時間」/「予定稼働時間」×100】

システム		2006年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
デジタルアーカイブ 等システム	目標値		99.9	99.9	99.9	99.9
	実績値	100				
	算出式	8629/ 8633* 100				